

杉並区立西田小学校 令和元年度第7回 学校運営協議会記録

- ・日時 令和元年 12月 16日 (月) 16時 00分から 17時 50分
- ・場所 図書室
- ・出席者 諏訪会長、成田会長職務代行
【委員】鈴木校長、中澤、山内、恵羅、渡邊、目黒、半澤、檜枝 (記録)
【事務局】新井副校長
- ・配布資料 資料 1 令和元年度第7回学校運営協議会次第
資料 2 1年および2年担任教員の写真
資料 3 ESD/SDGs2030 とその先を考え続けるために
資料 4 令和元年度第6回学校運営協議会記録
資料 5 ユネスコスクール NISHITA 未来の学校
資料 6 諏訪哲郎教授最終講義
資料 7 杉並区立小学校連合作品展
資料 8 すぎなみ教育報 235号
資料 9 にしたセレクト

1 低学年教員との懇談

- ・14時～16時20分に、委員が1年担任と2年担任の2グループに分かれて教員と懇談した。

2 会長挨拶

- ・短時間であったが、先生方と率直な懇談ができてよかった。
- ・PISA2018で、読解力の低下が指摘された。スマホの使用時間が増加していることと、連動しているのであろう。
- ・日本財団が11月に発表した18歳意識調査によれば、「自分を大人だと思う」割合は29%と他国の70%以上に比較して極端に低く、9か国比較で最下位であった。これは、日本の教育のが抱えている問題点であろう。西田小の行てきたESDを中心とした学びをすれば、大人になっていくであろう。

3 校長挨拶

- ・西田小には素晴らしい児童がいる。先日、5人の6年生が来て、「ESD子供報告会を最高の物にして区・都・国に発信したい。そのために準備の時間を長く欲しい」とお願いされた。対応を6年の担任教員と相談している。ユネスコスクールの取り組みの成果と感動した。
- ・全校朝会で中村哲さんの話をした。1年生には非常に難しい話だが、6年生は中村哲さんの討論会をしようと計画している。
- ・ボランティアの話もした。小さいことでもよいから人のためになることを自発的にする大切さを話した。朝、落ち葉を掃除する児童も出てきている。このような子供を教員が支えてくれると良いと思っている。
- ・校長として着任して7か月たった。ESD小学校賞をもらった。これらの取り組みを大切にしたい。

- ・関連して、成田職務代行から資料 3 の紹介があった。

4 前回の会議録について

- 承認（資料 4）。

5 令和 2 年度の西田小学校の未来予想図について

- ・半澤委員から学校支援本部の取り組みが紹介された。
 - ・新聞の良さを生かした学びを大切にしたい。
 - ・大学入学共通テストの記述式問題が導入先送りとなり、〇×式の弊害の是正が遅れる危機感を持つ。
 - ・現在行われている学校教育と社会が求める教育との乖離が広がっている。西田小学校で行っている「ESD 子供報告会」などの教育はプロジェクト学習となっているので、じっくりと取り組み、もっと進めるべきだ。
 - ・上級生が下級生のメンターとなり、学びの共同体ができると良い。イベントでなく日常的に行われると良い。
 - ・上級生が下級生に読み聴かせをしたりその逆をする「読み聴きの時間」の取り組みが良い。
 - ・小学生の外遊びの時間が減っているので、桃二小が行っている「朝庭」のような取り組みが必要。実施する人手が足りない場合には、同窓会が協力する。
-

6 2月22日「未来の学校」の役割分担について

- ・新井副校長から資料 5 の説明があった。
- ・学校運営協議会委員の研修の場にしたい。

7 その他 各委員から

- ・事務局から、諏訪先生の最終講義（資料 6）、連合作品展（資料 7）、すぎなみ教育報（資料 8）の紹介があった。
- ・中澤委員から、次号の「学校運営協議会だより」を作る必要があるとの発言があった。
- ・にしたセレクト（資料 9）の紹介があった。

8 事務連絡 今後の予定と活動について

- ・12月25日（水） 2学期終業式
- ・1月 8日（水） 3学期始業式
- ・1月23日（木）校内書初め展始め・ユニセフ募金
- ・1月29日（水）校内研究授業 2年生活科

<次回の予定>

1月20日（月）16時00分～18時00分